

平成 18 年 9 月 26 日

5 号機原子炉冷却材浄化系ポンプの停止について

5 号機は定期検査中ですが、平成 18 年 9 月 25 日午前 3 時 35 分、原子炉冷却材浄化系ポンプ* (B) の電源装置ならびに原子炉冷却材浄化系に関する警報が発生するとともに、原子炉冷却材浄化系ポンプ(A)および(B)が停止いたしました。

その後、原子炉冷却材浄化系ポンプ(A)を再起動し、ポンプ(B)の電動機および電源ケーブルの絶縁抵抗に問題がなかったことから午後 5 時 22 分、ポンプ(B)を再起動いたしました。午後 5 時 42 分、同様にポンプ(A)およびポンプ(B)が停止いたしました。

なお、ポンプ(A)については、午後 5 時 48 分に再起動し、原子炉水の浄化は継続しております。

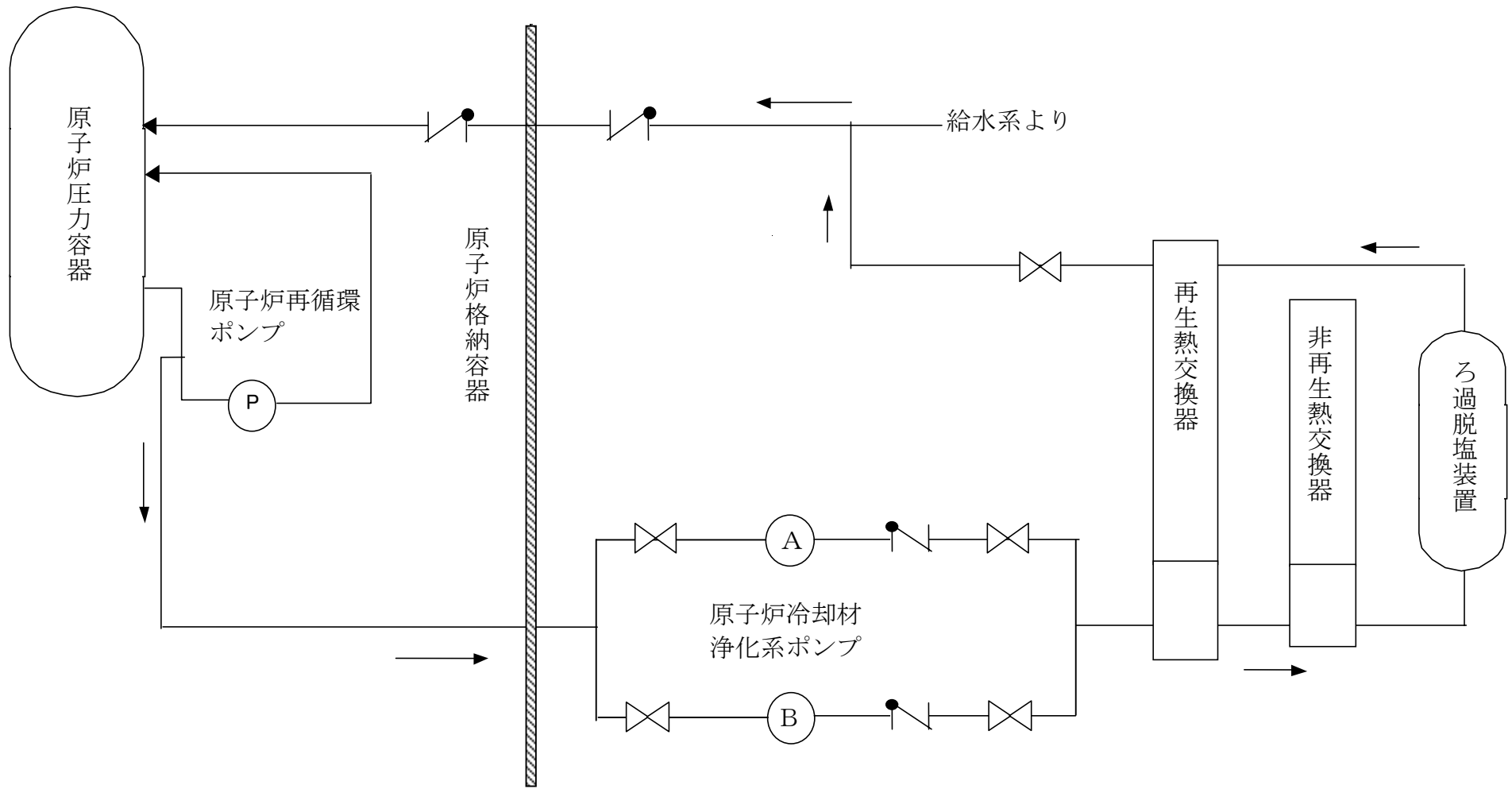
今後、原因を調査いたします。

これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

* 原子炉冷却材浄化系ポンプ

原子炉水中の不純物を除去し、水質を維持するための浄化装置循環ポンプで、(A)、(B)の 2 台が設置されている。また、原子炉起動・停止および定期検査中において、余剰水を排出して原子炉の水位を制御するためにも用いている。



5号機原子炉冷却材浄化系概略図